

平成26年度 城東区運営方針(素案)(案)

様式1

(区長:細井 敦子)

区の目標(何をめざすのか)	区の使命(どのような役割を担うのか)
人が輝き、活気にあふれ、まちが輝き、愛着のある、「輝く城東区」 Ⅰ「住のまち」として、豊かなコミュニティ、人と人との絆が育まれていくこと Ⅱ 区の特性を活かし、「輝く城東区」をスローガンに、まちが活性化されていくこと	人と人との絆を大切にし、地域でいきいきと活動されている城東区民の良さを活かし、これまで地域になじみのなかった人や新しく住まれた人、企業、NPOとも、力を合わせ、地域社会づくりを行います。

平成26年度 区運営の基本的な考え方(区長の方針)

城東区は、区将来ビジョンに基づき、「地域防災」「地域福祉」「地域まちづくり」の3つの分野を重点的に取り組みます。「地域防災」の分野では、災害時要援護者支援に取り組むとともに、8月に大阪府より公表された、南海トラフ巨大地震による津波浸水被害が城東区内においても想定されることから、津波浸水対策についても重点的に取り組みます。「地域福祉」の分野では、城東区地域福祉ビジョンを策定し、「住のまち」にふさわしい、共に生き、共に暮らす地域福祉の実現に向け、地域福祉ネットワークの構築に重点的に取り組みます。「地域まちづくり」の分野では、自律した地域運営の実現に向けて地域活動協議会の地域活動を支援するとともに、区の都市魅力資源である「城北川」の「ブランド化推進」に向けた事業を展開し、愛着のある活気にあふれたまちづくりに重点的に取り組みます。そのほか、窓口サービスの向上など区民に愛される区役所づくりや区民の意見を取り入れた特色ある区政運営の実現に重点的に取り組みます。また、ムダを徹底的に排除し、成果を意識した行財政運営に向けた取組として、人事制度改革や保険料率収納の向上、事業進捗状況及び予算執行状況把握の徹底などに重点的に取り組みます。

重点的に取り組む主な経営課題(様式2)		
経営課題の概要	主な戦略	主な具体的取組(26年度算定見込予算額)
経営課題1 災害に強く、犯罪の少ない安全なまちへ ・災害発生時の地域防災力の向上 ・街頭犯罪発生 の抑止	・災害時要援護者の支援と浸水災害時の垂直避難場所の確保、防災に対する住民意識の向上と自助・共助を基本とする地域防災力の向上 ・地域、警察と連携協働した、街頭犯罪抑止に向けたパトロールや防犯カメラの設置	1. 災害時、福祉避難所への備蓄物資の配備と要援護者も参加した防災訓練の実施【算定見込予算額4,128千円】 2. 区内事業所等への水害時高所避難や初期消火救助の協力依頼と、地域の防災訓練や災害時図上訓練の促進【算定見込予算額12,057千円】 3. 新小学1年生へ防犯ブザーの配布【算定見込予算額4,769千円】、子ども見守り隊と連携した安全パトロールや青色防犯パトロール車の巡回【算定見込予算額270千円】、区内拠点の防犯カメラの設置【算定見込予算額3,142千円】
経営課題2 区民の皆さまが健康で安心して暮らせるまちへ ・がん検診受診率の向上 ・地域福祉システムの構築	・大腸がん検診を重点に置いたがん検診全体の受診率の底上げ ・地域住民、NPO、企業など様々な福祉の担い手と協働により地域で支え合う地域福祉の推進 ・子育て情報の発信強化による地域ぐるみの子育て支援体制の充実	1. 区医師会、指定医療機関と連携した大腸がん検診の啓発と受診勧奨【算定見込予算額230千円】 2. ソーシャルインクルージョン～地域全体で考え支え合う地域福祉システムの構築【算定見込予算額23,114千円】 3. 地域福祉についての講座や議論を開催し、地域で活かせる能力、人材の発掘と地域福祉参画の機会促進 4. 子育て支援情報誌「わくわく城東」の普及拡大【算定見込予算額1,404千円】やメールマガジン会員登録の拡大
経営課題3 一人ひとりが「自分らしさ」を尊重し、楽しくまなび、人と人との絆を大切に、愛着を持って住み続けられるまちへ	・区民、地域団体、商店会等様々な団体が連携・協働した城東区の魅力づくりと区民同士の「つながり」「絆」づくり ・地域資源のひとつである城北川の活用した城東ブランド構築とその情報発信を通じた、城東区の愛着、関心づくり	1. 人と人をつなぐ城東区の絆プロジェクトの推進:「城東区ゆめ～まち～未来会議」等と連携したSARUGAKU祭や第九演奏会などの実施と、「城東区の魅力」DVDやオリジナルソーランDVDの活用【算定見込予算額766千円】 2. 「城東ブランド構築」に向けた城北川ブランド化プロジェクトの推進:「アイラブ城北川実行委員会」を含めた「アイラブ城北川推進委員会」等と連携した、城北川フェスティバル、キャンドルナイトなどの実施と、「城北川ニュース」の発行【算定見込予算額12,678千円】
経営課題4 地域課題の解決やまちづくりに様々な地域の活動主体が参加する自律的な地域運営、地域活動協議会の支援	・地域課題解決やコミュニティづくりに寄与する地域活動協議会の活動支援 ・担い手拡大に向けた地域活動協議会の活動支援と、地域担当を通じた地域課題の情報収集、中間支援組織の支援による地域活動の安定化と住民への浸透	1. 地域活動協議会の事業に対し、補助金の交付と使途の公表【算定見込予算額41,796千円】 2. 新たな中間支援組織の体制整備と中間支援組織を活用した地域活動支援【算定見込予算額19,349千円】
経営課題5 区民満足度の高い迅速・正確・丁寧な窓口サービスの提供 市民・職員に愛される区役所を創るための、市民満足、職員のやりがい・環境等の満足	・住民情報窓口の証明発行業務の民間委託と来庁者への窓口サービスの向上 ・保険年金窓口の来庁者への円滑な窓口サービスの向上 ・市民サービス向上のため自主的に行動する職員育成	1. 住民情報窓口の証明書発行業務の民間委託の円滑実施と、転出入時の手続き案内書や婚姻出生届時のお祝いカードなど窓口サービスの向上 2. 国民健康保険窓口の待ち時間を活用した手続き前事前記入の説明補助と、回収するだけの書類の専用ポストの設置 3. 城東区職員力向上基本プランに基づく研修計画策定実施と、研修前後の民間調査員による検証【算定見込予算額700千円】
経営課題6 区内の施策事業を区長が自らの権限と責任で実施する区政運営と区民の日常生活の安全・安心を担う総合拠点としての区役所	・多様な区民の意見・ニーズの把握と区民との対話と協働による区政運営の推進 ・区政運営の戦略に基づいた効果的な情報発信 ・日常生活に関する要望、相談について、総合的に把握できるシステム構築	1. 区政会議等の開催による区民との対話と協働による区政運営【算定見込予算額717千円】 2. 区民モニターや各種ミーティングの実施など、多様な区民ニーズの把握【算定見込予算額1,550千円】 3. 区広報紙、ホームページ、ツイッターを活用した区政の情報発信【算定見込予算額15,825千円】

ムダを徹底的に排除し、成果を意識した行財政運営に向けた主な取組(様式3)

主な取組項目	取組内容
人事制度改革	住民情報担当業務の民間委託による職員の削減
保険料率収納の向上	自主的納付のない世帯に対する納付勧奨の促進、減免可能世帯に対する減免申請の勧奨など
事業進捗状況及び予算執行状況把握の徹底	月1回、予算執行状況調査を実施し、事業実施手法の効率化による不用予算と状況変化により予算不足が見込まれる事業の調整